

●演習ワークシート

実習日： 月 日

研修生番号：

研修生氏名：

事例 1

症例：75 歳，女性

かかりつけはなく，家族と同居している。自宅で腹痛があり，経過を見ていたが軽快しなかった。胆汁様の嘔吐も認めるようになり，救急受診した。

来院時

JCS	呼吸数	SpO ₂	脈拍数	血圧	瞳孔	体温
30	24 回/分	91%	130 回/分	80/50mmHg	3/3mm	37.8℃

演習課題 1

〈高度急性期，急性期〉

患者の病態について述べてください。

患者の疾患について述べてください。

治療について述べてください。

●演習ワークシート

演習課題 2

〈高度急性期，急性期〉

新たに併発するかもしれない問題点（疾患）について述べてください。

治療に際し，行う可能性のある特定行為について述べてください。

演習課題 3

〈高度急性期，急性期〉

院内のどのようなチームと連携する可能性がありますか。

相談する可能性のある医療従事者を挙げてください。

●演習ワークシート

演習課題 4

〈高度急性期，急性期〉（グループでの意見交換）

退院に向けて，必要なことを挙げてください。

演習課題 5

〈回復期〉（グループでの意見交換）

症例：75 歳，女性

疾患は治癒したが，廃用症候群となった。

自宅に帰る前に，リハビリテーション目的に転院した。

リハビリ中に退院に向けて，必要なことを挙げてください。

演習課題 6

〈どんなケースでも〉（グループでの意見交換）

特定行為研修を修了した看護師が常に意識すべきことを挙げてください。